



愛知県板金工業組合
発行 広報委員会
名古屋市中北区北山町
3-8-6 〒466-0006
電話 052-732-1226

名古屋板金連合会 通常総会

4月21日(土)午後4時、出席者31名により、平成29年度名古屋板金連合会通常総会が「中日パレス」にて開催された。

司会進行を中川港支部の西川氏が務め、物故者黙祷に続き、本田副会長の開会の辞、谷倉会長の挨拶の後、昭和支部の松井氏を議長に選出し議案審議に入った。



▶ あいさつする谷倉会長

2号議案 平成30年度事業計画・予算案
3号議案 その他 慎重審議の結果 全て承認された。
なお、事業計画・予算案について愛知県板金工業組合青年部伊藤会計から青年部活動の報告、会員の減少等について今後名古屋板金連合会としてどの様に対策していくのか質問があった。谷倉会長より具体的に検討をしていくと答弁があった。
浅井副会長の閉会の辞で総会は終了した。
次に来賓の愛知県板金工業組合小野寺理事長が、当組合会館のリフォーム完成のお礼等を述べられた。続いて、愛知県板金総合職業訓練協会井藤会



▲ 総会風景

長に挨拶を頂き、西三板金連合会神谷会長を紹介し、休憩に入った。
午後5時から、商品説明会を、日本鐵板(株)名古屋支店長羽生賢介氏、営業第二グループ渡辺宗志氏、日新製鋼建材(株)名古屋支店営業課長金場和夫氏を紹介した後、金場氏より、日新製鋼建材新商品【セリオスプライム】についての商品説明が有り最後に質疑応答では、組合員から沢山の質問が有り親切丁寧に答えていた。
午後6時から、懇親会を開催した。司会進行に瑞穂支部の倉地氏が務め、谷倉会長の挨拶に始まり、西三板金連合会神谷会長に挨拶を頂いた。



▶ あいさつする小野寺会長

中部板金工業組合協議会(中板協)の第40回通常総会及び創立40周年記念式典・祝賀会が、4月27日(金)に富山市内のホテルグランテラス富山にて開催された。
愛知県板金からは同協議会の会長である小野寺理事長、代議員5名、事務

中板協第40回通常総会及び創立40周年記念式典・祝賀会開催

続いて愛知県板金工業組合後藤副理事長に乾杯の音頭を頂き懇親会を始め、お酒も入り色々な話で盛り上がり楽しい時間が過ぎ、中締めを鈴木相談役にお願ひし一本締めにて懇親会が終了した。



▲ 総会風景

追伸、長年会場として使わせていただいた「中日パレス」が中日ビルの取り壊しにより無くなる事となりこの場をお借りして関係者にお礼を申し上げます。
本田(中川・港支部)



▲ 懇親会風景



▲ 表彰者の方々



▲ 式典風景

休憩を挟み午後3時から記念式典と祝賀会が開かれた。ここからは来賓として石本全板連グループ(2頁へつづく)

(1頁よりつづき)

プ理事長、浅沼全板連グループ統括専務理事、飯野全板国保専務理事に加え、中部7県の歴代理事長(11名中8名出席)も参加され、式典内で感謝状が贈呈された。愛知県板の齋藤充昭氏と高柳一男氏(欠席)が含まれる。尚、石本全板理事長は「5月の全板宮城大会への多くの参加依頼と、全板青年部案により今年か

ら8月3日(ハサミ)を建築板金の日とし今後何らかの活動をしていく事」又、小野寺会長からは「再来年に開催予定の全板静岡大会の成功の為に中板協として全面的にバックアップしていきたい」等の挨拶があった。祝賀会も終始和やかな雰囲気の中、最後は飯野氏の万歳三唱にて午後5時15分終了となった。

校長は訓辞で「電気冷蔵庫庫の無い時代、氷で冷却していた物が今では超高級寿司店ではステイタスシンボルとなり、海外出店時には看板として漬け場に飾られる。古典的な折台、拍子木の手加工も必ず脚光を浴びる事がある」と述べた。

愛知県板金技能専門学校 第62期修了式並びに入校式



4月25日(水)午後3時から愛知県職業訓練会館大研修室にて愛知県産業界労働部・田中栄二氏、名古屋市民経済局・虫鹿定男氏、愛知県職業能力開

発協会・久保田勇男氏、愛知県技能士会連合会・田中早人氏、他、関係団体から7名の来賓を迎え修了・入校式が行われた。本校に於いては今年度修了生65期入校生共に4名で生徒総数に変わり無かったが少子化の折から近年板金に限らずあらゆる職種で訓練生確保に困難を極めている。会長挨拶に続いて、修了式は修了証、技能証査

合格証授与、優良訓練生表彰、技能コンクール入賞者表彰と進行。その後入校生の氏名が紹介され、愛知県知事、名古屋市長、愛知県職業能力開発協会長から祝辞を賜った。

中川・港支部 総会

4月26日(水)午後7時、参加者17名により、平成29年度中川港支部通常総会が富田北地域センターにて開催された。西川支部長のあいさつ

の後、慣例に基づき西川支部長が議事進行を務め、議事に入った。

1号議案 平成29年度事業報告・会計報告・監査報告、2号議案 平成30年度事業計画・予算案 3号議案 その他 慎重審議の結果全て承認された。

議事終了後、西川支部長から県板事業・名古屋連合会事業への積極的な参加を呼び掛け終了した。本田(中川・港支部)

4月度の動き

- 5日 全板連/日板協 正副理事長/会長会議 於 東京板金会館
11日 出席者 理事長 芳保一人親方年度更新 説明会 於 ウィンクあいち
11日 出席者 粕谷 芳保事務組合年度更新 説明会 於 ウィンクあいち
16日 出席者 粕谷 保証委員会 於 組合会議室
19日 総務委員会 於 組合会議室

- 20日 全板連/日板協青年部 43回総会及び19回全国青年部部長会議 於 東京グランドホテル
21日 出席者 理事長 名古屋板金連合会総会 於 中日パレス
24日 出席者 理事長 名古屋北労働基準協会 総会 於 名古屋観光ホテル
25日 出席者 専務 県技能専門学校62期修了式並びに入校式 於 県訓練会館
26日 出席者 理事長 全板連/日板協理事会 於 東京板金会館
27日 出席者 理事長 中板協通常総会及び創立40周年記念式典 於 ホテルグランテラス富山

- 【名支部】 名古屋板金連合会 4日 支部長会 於 総会について
21日 総会 中川・港支部 26日 総会 尾張板金連合会 4日 定例会
・勉強会(6月6日)について
・ボウリング大会について、他
春日井支部 12日 定例会
・各行事の連絡、他
津島支部 5日 定例会
西三板金連合会 26日 第1回役員会
・今年度の事業について
・連合会総会について、他
岡崎支部 11日 役員会
・事業報告の件

編集後記

毎月の編集会議が近づく頭を悩ますのがこの編集後記である。何も考えずにスラスラ書いた事がない。今月も何も浮かばず、私が過去に書いた約5年間の編集後記を読み返してみた。仕事の事、趣味の事、板金の事、私生活の事等47記事、紙面の都合でお休みが8回。本当に紙面の都合で編集後記のスペースが取れなかったのは2、3回で、記事が書けなかったのが正直な所である。広報委員長担当のこの編集後記。後何回書けばお役御免になるのだろうか。

・レクリエーションの件 豊田支部 11日 定例会 18名
・県板等各種報告 東三支部 14日 青年部定例会 8名